

職員の声 Vol.2

ヴィラージュ川崎

介護職・5年目



志望した理由

私の父も、特別養護老人ホームにお世話になっていました。父の面会に行った際、自分よりも若い介護士さんが献身的にお世話してくださっている姿を見て、初めて「介護士」という職業を知りました。そして、その時のその介護士さんの笑顔が強く印象に残りました。当時は子育ての真最中で、自分の父の介護を他人任せにしていたので、いつか自分もあの介護士さんのようにお世話をさせていただくことで恩返しができたらと願っていました。そんな折、近所を走る「美しく生きる」と書かれた送迎車が目に留まり、「ここだ」と思ったのがきっかけでした。

働きはじめて

先輩職員が中途採用の私一人に対して施設内を丁寧に歩いて回り案内してくれ、感動したことを覚えています。初日に慣れない様子だったのか、先輩から「今日一日疲れたでしょう」と気遣いの言葉をもらい、緊張と不安が一気に溶けて泣きそうになったことを今でも覚えています。

今現在の思い

今出会うご入居者のほとんどが、戦後の想像もできないような凄まじい世の中を生き抜いてこられた方々です。そんな素晴らしい「生きざま」を持った人生の先輩に対して尊厳を持って接し、そして「今楽しい」と思える生活の場を作っていけたら、と考えながら日々働いています。



社会福祉法人



美生会

ヴィラージュ川崎